

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

1 新に11名の将棋指導員が誕生

4月5日、平成28年度の日本将棋連盟将棋指導員資格審査が全国6カ所で行われ、昨年続き、全国で60名を超える将棋指導員が新たに生まれました。名古屋会場では11名の皆さんが資格審査に臨まれ全員が合格しました。

名古屋では今回の資格審査に先立つ2月6日(土)に日本将棋連盟将棋指導者講習会が開催され、約30名の皆さんが参加されました。この講習会には日本将棋連盟の個人会員及び支部会員以外で将棋指導に関心のある皆さんが10名ほど見えました。これらの皆さんに積極的に将棋指導員の資格審査を勧めました。数名の皆さんは将棋指導員の道を選択されましたが、少なくない方が免状取得、登録料などの負担が大きいという理由で資格の取得を断念されました。

将棋指導員になって日本将棋連盟の将棋普及に貢献するのに、その諸費用の負担が理由であきらめられる現状は、少し検討をしていただく必要があるのではと思います。制度発足当初は将棋指導員の資格の付与は、将棋の指導を通じて授業料を取ることを認める「暖簾分け」の考えかたが基本にあったと説明を受けました。しかし今日、全国の将棋指導員の圧倒的多くは、ボランティア活動が基本です。そういう実態からみて、或いは現状指導員数を大幅に増やす必要からみて、将棋指導員制度の費用負担の軽減を検討する時期にきているのではないのでしょうか？

東海普及連合会には平成28年度の新規将棋講座開催にともなう将棋講師の依頼を、大治町、飛島村、朝日カルチャーセンターなどからいただいています。

平成28年4月から新に将棋指導員として活動される皆さんは、以下のとおりです。
大島亨（愛知・名古屋滝川支部）、近藤高則（愛知・安城支部）、大須賀林（愛知・蒲郡支部）、麻生照夫（愛知・蒲郡支部）、小笠原保（愛知・春日井支部）、今泉務（愛知・栄将棋教室支部）、長谷川克明（愛知・あいち犬山小牧支部）、長谷川雄一（愛知・尾張旭・個人会員）、中原尚登（豊川・個人会員）、畑中政則（豊川・個人会員）、土田正光（岐阜・柳ヶ瀬支部）

2 吹上ホールは将棋のファンの熱気でいっぱい

4月27日(水)～29日(木)の3日間、中京テレビ放送主催のグッドライフフェスタが、名古屋市千種区の吹上ホールで開催されました。この企画はシニア世代の第二の人生に関する総合情報提供を趣旨とするものです。

担当する企画会社から話があったのは3月中旬でしたので、東海普及連合会としての参加は困難との考えを伝えました。しかし、是非とも参加をとの要請があり、予算の関係も考慮して2日間のみでの参加となりました。

棋士の派遣などについては日本将棋連盟と



も協議をして、28日(木)は宮本広志五段、29日(祝・金)は澤田真吾六段、宮本広志五段、中澤沙耶女流初段と決まりました。

また、アマチュア駒師で尾張一宮支部長の神田和徳さんに無理を言って、多彩な彫駒の展示、彫駒の根付けの無料サービスを加えました。あとは無料のプロ棋士指導対局、29日の目隠し将棋公開対局、終日可能な自由対局、初心者将棋相談などでした。彫駒の根付けは2日間で150個、プロ指導対局は28日23名、29日57名の計80名でした。

注目の目隠し対局は、29日の午後1時～2時に澤田六段(目隠しで角落ち)VSアマチュア五段の川島敏嗣さん(尾張一宮如春庵支部)でした。解説は宮本五段、聞き手は中澤女流初段で、正味45分の白熱の戦いは3日間で最も客席が固唾を呑んで集中した時間でした。将棋を分かる方はもちろん、将棋を知らない方も澤田六段の目隠しで将棋を指す頭脳を理解できないようでした。川島さんの投了で終局しましたが、立見の出る客席からの激闘を称える大きな拍手に包まれました。

このように将棋のブースの出店は、2日間とも指導対局に真剣に挑戦する方、自由対局を終日楽しむ方、将棋駒の根付けを一生懸命磨く方、将棋について熱心に相談する方など大変な賑わいで、入場者数に大きな貢献が出来たと思っています。多くの皆さんが「なぜ将棋のブースは人がいっぱいなの?」と話しながら通行していました。

中京テレビの幹部の皆さんも何度も将棋のブースを訪れられましたので、次回に繋がるお話をさせていただきました。非常に短い準備期間にもかかわらず、会場に来ていただいた将棋ファンの皆さん、ご協力いただいた関係者の皆さんに心から感謝をしております。

3 春休み小中学生将棋講座Sクラス

春休み小中学生将棋講座Sクラスが3月30日から4月1日の三日間、栄将棋教室で開催されました。

今回は最終日にゲスト棋士として、糸谷哲郎八段に来て頂く予定でしたが、急病のため急遽菅井竜也七段に指導して頂きました。菅井七段は前日に大阪で対局されてお疲れだったと思いますが、当日は37名全員と厳しく指導対局をして頂き、またこども達の感想戦に入って笑顔でアドバイスをされるなど、本当に素晴らしい先生だと改めて尊敬しました。



指導の先生として、初日と二日目には、いつも笑顔の中澤沙耶女流初段、名城大学将棋部からはエースの大村君、そして国保君、黒川君は期待の若手二人。最終日には朝日杯でプロ棋士を連破した強豪でもあり、私の奨励会の先輩でもある森下裕也さん。三日間通してずっとみんなの面倒を見てくれた優しい岩田君。強い先生ばかりでなかなか勝てなかったと思うけど、みんなは顔を真っ赤にしてどんどん挑戦してくれました。

糸谷さんや菅井さんをテーマにした講座も熱心に聞いてくれたし、自分の意見もどんどん言うてくれました。宿題もみんな?家で??ちゃんと解いてきてくれました。

今回の講座がみんなの力になれたなら、講師としてこれ以上嬉しいことはありません。最後に菅井先生からのアドバイス「勝負所でしっかり考えよう」を忘れずにこれからも頑張ってください。

指導棋士四段 竹内貴浩

4 第74期将棋名人戦第2局解説会

4月23日(土)、第74期将棋名人戦第2局「全国一斉大盤解説会」が、愛知県では愛旅連ビルにて星野良生四段を解説者にお迎えして開催されました。

戦形は矢倉で、先手佐藤天彦八段の▲4六銀に後手羽生善治名人が△4五歩と反発、激しいねじりあいとなりました。佐藤八段は馬を自陣に引きつけて優位に進めましたが、羽生名人が決め手を与えず、手厚い指し回しで徐々に挑戦者を追い詰めました。153手目、佐藤八段が▲2四飛と出て最後の勝負手を放ちましたが、その瞬間先手玉は詰めろになっていました。羽生名人はそれに気付かず受けに回ったため、159手で投了に追い込まれました。

星野四段の明快な解説に最後まで席を立つ人もなく、両者の研ぎ澄まされた好手名手を堪能しました。



5 第60回全三河将棋大会

4月10日(日)、岡崎市竜美丘会館で第60回全三河将棋大会が行われました。当日は家康行列とも重なり参加者が若干少なめでしたが、豊橋、豊田、安城などからの参加もあり熱戦が繰り広げられました。

棋道指導員 京文雄

	優勝	準優勝	第三位
A級	京 文雄 (岡崎市)	堀井 義高 (岡崎市)	小野 政秀 (岡崎市)
B級	井畑 俊久 (岡崎市)	南 秋男 (岡崎市)	鈴木 良夫 (岡崎市)
C級	宮野 隆 (豊橋市)	河合 孝一 (豊橋市)	松永 湧 (岡崎市)

6 東海団体リーグ戦～A級は「ちーむきゆるきゆる」が6連覇

第68回大会は前回に引き続いてA級10チーム、B級10チーム、C級12チームで開催、4月の第1～3日曜日に各クラスの最終戦が開催されました。

A級は「ちーむきゆるきゆる」が「将棋チェスネットA」に敗れるも7勝2敗で優勝、A級6連覇を果たしました。A級1～3位は前々回、前回大会と同じでこの3チームの突出した実力を示すものでしょう。今後この3強の一角を崩すチームはどこでしょうか？

各リーグの成績は次の表のとおりです。

	優勝	準優勝	第三位
A級	ちーむきゆるきゆる	将棋チェスネットA	どすこい名電
B級	名古屋大学OB会	愛知県庁	名古屋支部ジュニアA
C級	名古屋市役所A	名城桂馬会	将棋チェスネットB

7 第37回全国中学生選抜将棋選手権愛知県大会

- (1) と き 平成28年5月5日(木・祝) AM9:00～受付 AM9:30対局開始
- (2) と ころ 愛旅連ビル3階会議室(栄将棋教室向側)
- (3) ク ラ ス 男子の部、女子の部
- (4) 資 格 愛知県内の中学校の生徒

- (5) 参加費 1,000円
- (6) 表彰 各クラス優勝者は、8月3日(水)～4日(木)に山形県天童市で開催される全国大会に出場
- (7) 主催 日本将棋連盟東海普及連合会
- (8) 問合せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441
棋道指導員 竹内努 電話070-5642-6943

8 全国小学生倉敷王将戦愛知県大会

- (1) と き 平成28年5月5日(木・祝) PM0:30～受付 PM1:00対局開始
- (2) と ころ 愛旅連ビル3階会議室(栄将棋教室向側)
- (3) 資 格 愛知県内に住んでいる小学生
- (4) ク ラ ス 高学年(4～6年)、低学年(1～3年)
- (5) 参加費 1,000円
- (6) 表彰 各クラス優勝者は、8月に岡山県倉敷市で開催される全国大会に出場
- (7) 主催 日本将棋連盟東海普及連合会・愛知県支部連合会
- (8) 問合せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441
棋道指導員 竹内努 電話070-5642-6943

9 ねんりんピックながさき2016大会名古屋市予選

- (1) と き 平成28年5月8日(日) AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋市高齢者就業支援センター5階大会議室
名古屋市昭和区御器所通三丁目12-1御器所ステーションビル
- (3) 資 格 (1) ねんりんピックながさき2016大会名古屋市予選
 - ①名古屋市に在住されている方
 - ②昭和32年4月1日以前に生まれた方
 - ③ながさき2016大会に参加できる方
平成28年10月15日(土)～18日(火)
 - ④健康状況の異常がないこと
 - ⑤昨年をやまぐち大会の代表でないこと
 (2) 交流将棋大会
 - ①在住地の制限はありません
 - ②昭和32年4月1日以前に生まれた方
- (4) 参加費 1,000円
- (5) 表彰 名古屋市予選上位3名をねんりんピック名古屋市代表に推薦
1～3位に賞状・賞品、4位に賞品
- (6) 主催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (7) 問合せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

10 第11回市長杯名古屋小・中学生将棋大会

- (1) と き 平成28年5月8日(日) AM9:30～受付 AM10:00開会
- (2) と ころ 愛知東邦大学B-201・203教室
- (3) 資 格 小・中学生、保護者同伴の幼稚園児
- (4) ク ラ ス 低学年の部(小学3年以下)、高学年の部(小学4～6年)、中学生の部
初心者の部
- (5) 参加費 1,000円、初心者の部は800円

- (6) 申込方法 と金クラブ将棋教室ホームページ、往復はがき、FAX、Eメールのいずれかで、①氏名（園児は保護者の氏名も連記）、②住所・郵便番号、③電話番号、④学年、⑤学校名を記入し、
〒465-0097名古屋市中区東区平和が丘4-74、FAX052-773-3733、Eメール yoshik_510@yahoo.co.jpまで。
申込期間：平成28年4月10日～5月6日
- (7) 主催 名古屋と金クラブ支部
- (8) 共催 と金クラブ将棋教室／と金こども将棋塾
- (9) 後援 中日新聞社 名古屋市 名古屋市教育委員会
日本将棋連盟東海普及連合会・愛知県支部連合会
- (10) 協力 東邦学園 梅森子供将棋教室 名将塾 長久手将棋教室
- (11) 協賛 スターキャット・ケーブルネットワーク 名古屋銀行一社支店

11 第29回アマチュア竜王戦愛知県予選・読売杯争奪将棋大会

- (1) と き 平成28年5月15日(日) AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館第1会議室
- (3) クラス アマチュア竜王戦愛知県予選
読売杯争奪将棋大会 Aクラス（有段者）、Bクラス（1～3級）、
Cクラス（4級以下）、Dクラス（7級以下の小中学生）
- (4) 参加費 大人3,000円（2,500円）、大学生2,000円（1,600円）、
女性・高校生1,500円（1,200円）、中学生以下1,000円（800円）
（ ）内は日本将棋連盟支部会員（会員証提示にて）
- (5) 表彰 アマチュア竜王戦愛知県予選優勝者2名に五段免状と全国大会出場権
読売杯争奪将棋大会A～Dクラス成績優秀者に賞状・賞品
- (6) 主催 読売新聞中部支社 日本将棋連盟東海普及連合会・愛知県支部連合会
- (7) 問合せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

12 今後の予定

- 5月5日(木・祝) 第37回全国中学生選抜将棋選手権愛知県大会
- 5月5日(木・祝) 全国小学生倉敷王将戦愛知県大会
- 5月8日(日) ねんりんピックながさき2016大会名古屋市予選
- 5月8日(日) 第11回市長杯名古屋小・中学生将棋大会
- 5月15日(日) 第29回アマチュア竜王戦愛知県予選・読売杯争奪将棋大会
- 6月5日(日) 第93回中部職域団体対抗将棋大会
- 6月5日(日) 一宮市民将棋大会
- 6月18日(土) とよた親子ふれあい将棋大会
- 6月19日(日) 文部科学大臣杯第12回小・中学校将棋団体戦愛知県大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。
東海普及連合会ホームページ (http://www.geocities.jp/shogi_tokai/index.html) からダウンロードしていただくこともできます。
東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A
電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp